

賜吉田連姓吉本姓田取  
居地名也

〔東大寺要錄一〕十二月丁丑四年勅曰僧正義淵法師俗姓市往氏也禪枝早茂法梁惟隆中宜改

市往氏賜岡連姓

〔今昔物語十二〕於山階寺行維摩會語第三

大織冠本ノ姓ハ大中臣ノ氏而ルニ天智天皇ノ御代ニ藤原ノ姓ヲ給ハリテ内大臣ニ成給フ  
〔五代帝王物語三〕郎宮とておはしまし、は源姓給りて彦仁とて順德皇子  
忠成王子正應永仁の比中將  
に成て上階なごせられしかども三位中將にてうせ給ぬ

〔氏族考上〕源平藤原の類は氏なるを其をも加婆禰と云り神代卷の猿女君の事を云る條に汝

宜以所顯神名爲姓氏とある姓氏二字を連ねて加婆禰と訓るにても知るべきなり又天智紀

八年十月授大織冠與大臣位仍賜姓爲藤原氏中續世繼に源氏の御姓賜りて御名は有仁と

きこゆなごあるは今の世に源平等の氏を源姓平姓と云るに同じ

〔制度通寸〕姓氏ノ事

本朝ニイニシヘヨリ戸ト云コトアリ朝臣真人宿禰忌寸縣主ナドアマタアリ中國ニハコノ事  
見エズ本朝ニテ所ニヨリマギラハシキコトアリ公式令ノ内ニ中務大輔位臣姓名トアルハコ  
ノ姓ハ源平藤橘ノ類ナリ又同令ニ凡授位任官之日喚辭三位以上先名後姓註云假令喚云秦萬  
呂宿禰之類也又五位先姓後名註云喚云秦宿禰萬呂之類也トコノ姓ハ戸ノコトナリ朝臣真人  
ノ類ヲサシテ云又處ニ因テ戸ヲ氏ト云コト國史ニ見ハルシカレバ戸ヲスグニ姓トモ氏トモ  
云ナリ中略

又考フルニ戸ハモト上世ノ官名トミエタリ宇摩志麻治命天瑞ヲ獻ズルヲ以テ近宿三侍ラシ  
ム足尼ト稱スソノ裔孫ヲ並ビニ足尼トスソノ後又宿禰ト稱ス舊事記ニ詳ナリ又首稻置等ノ